



富士の国やまなし国体
今君は氷上の風になる

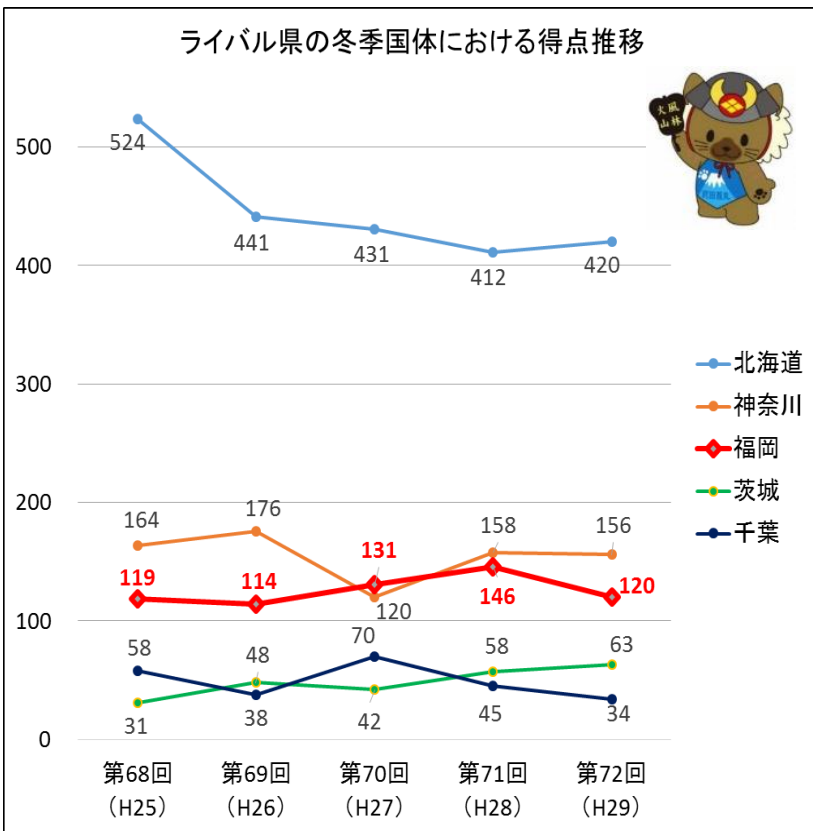
氷闘！ かながわ ● よこはま冬国体



第73回大会 TEAM FUKUOKA NEWS

福岡県選手団サポートニュース H30.1.31 Vol.7

冬季競技「南国の雄」福岡の更なる活躍に期待！



本県が目標とする「男女総合成績8位以内入賞」には、ライバル県が存在する。ここ数年の状況から、(本県を含め)北海道・神奈川県・千葉県が入賞ラインを競い合っている。また、第74回本国体の開催県である茨城県は、開催前年度として手厚い強化が行われている可能性が高く、マークが必要である。

【左グラフ】からは、群を抜く北海道を除くと、本県の冬季競技力の高さが伺える。千葉県・茨城県は、50～60点前後で推移しているが、例年100点台で本県と競い合っている神奈川県の存在が気になる。

参加点30点(10点×3競技)を除くと、本県選手団には競技得点100点超えの期待がかかる。本冬季大会において大きな貯金をしておくことで、本国体を通じた「男女総合成績8位以内入賞」の実現へとつながる。

1/31 13時現在の競技得点獲得状況

	スケート			アイスホッケー	スキー	計
	スピード	フィギュア	ショートトラック			
北海道	57	36	競技中	競技中	2月実施	93
福岡県	0	45				45
神奈川県	9	18				27
千葉県	0	15				15
茨城県	2	0				2

※ 本日、フィギュア成年女子において、本県は4位となり、フィギュア全種別入賞となったことから、現在、神奈川県を上回っている。本日午後のアイスホッケーの順位決定戦やショートトラックスピードスケートの闘いに期待がかかる。